

【南丹市】

ネットワーク整備計画

1. 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合（％）

「学校規模ごとの当面の推奨帯域」（文部科学省・令和6年4月）を超える学校数は以下のとおりである。

- ・ 学校数 : 12校（小学校 7校、中学校 5校）
- ・ 確保済学校数 : 9校（小学校 5校、中学校 4校）
- ・ 学校数に占める割合 : 75%

また、現在の運用において、児童生徒や教員から回線速度に関する不満や意見は寄せられていない。

2. 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

（1）ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

令和7年8月までに、職員による簡易帯域測定（アプリ等を用いて校内で測定する）により、学校内ネットワーク入り口の通信速度の測定を実施し、課題のある学校の洗出しと課題の特定を完了させる。

（2）ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

ネットワークアセスメントの結果を踏まえ、令和7年9月から順次改善策の検討を開始し、改善していく。改善状況を考慮し、令和10年度までにネットワーク回線や帯域保証契約の見直しを検討する。

（3）ネットワークアセスメントの実施等により、既に解決すべき課題が明らかになっている場合には、当該課題の解決の方法と実施スケジュール

課題が特定されていないため、解決の方法及びスケジュールについては今後検討予定となる。